



## 特集 ビワイチを語る

全国滋賀県人会連合会 会長

上野 幸夫

全国滋賀県人会連合会 副会長

白井 治夫

守山市長

宮本 和宏

対談日:平成30年1月11日

場所:守山市役所

行く春を 近江の人と 惜しみける (芭蕉・義仲寄)

私も県の役職に就かせていただきましたが、この滋賀県人会連合会は、歴史もあり、規模といい、絆といい、こんな素晴らしい組織が厳然としてあり、このような組織を預かることになったことは緊張の極みです。その中で、会報誌を読んでいたと、全国で頑張っておられる県人会の皆様に通の認識として琵琶湖の風がどっちを向いて吹いているのか、どんな風が吹いているのか、滋賀県内の首長さん

上野会長 あわただしい年末年始に対談を設定させていただき、誠にありがとうございます。



守山市の高齢者対策  
「健康のび体操」守山百歳体操

がどんな風に頑張っていたか、この会報誌を通じて、改めて滋賀県の現状、滋賀県の素晴らしい、滋賀県の偉大さ、歴史を認識いただけるという思いで、今日の対談をお願いした次第です。

宮本市長さんが守山市の部長さんとして来られ、素晴らしい方が東京から来ていただき、頑張っていただけばと思っていたときに、市長選に出ていただけるという思いで、大変心強く思っていました。

ところで、滋賀県人会連合会を預かってみますと、滋賀県全体を見渡そうという思いの中で、守山市がどういう位置として頑張っていたか、県全体としては人口減少期にはいつていますが、守山市は増加しています。また現在の関心事として国道8号線が慢性的に渋滞していますからバイパスを彦根に向かっての北上を計画しています。守山市と野洲市は用地買収も整っていると聞かせていただいています。そういう「力」を持っている守山市がどうがんばっていたか、お聞かせいただきたいと思います。

宮本市長 本日は県人会様との対談という貴重な機会を設けていただき、ありがとうございます。また、この「おうみの風」に取り上げていただくと、まず日本

そこで、まず守山市の人口が伸びている中で、高齢者対策としてどのような施策を採ってられるのかお聞かせください。

### 住みやすい街、守山

一方、人口減少社会の中で、守山市は今年1月1日現在8万2700人を超え、年間800人の増加で、これも「住みやすい街」の表れだと考えています。要因としてあげられるのは様々ですが、まず第一に、地域の中で子どもさんも育ち、高齢者の方も助け合いができる、地域の絆がしっかりしている。第二に、医療機関が充実している、1月1日から滋賀県立総合病院に改称されました成人病センターや市民病院、これは今年の4月から済生会へ経営を移行するのですが、医療機関も充実しています。第三に、教育の面でも各小中学校も安定していますし、中高一貫校も市内に2つあります。こうした教育がいい、医療がいい、こうしたことも背景にあると思います。

現在、高齢者の数が増えていく中で、高齢者の皆様が健康でいただく仕組み、病気や介護を地域に住みながら必要な医療サービス、介護サービスを受けていただけるような環境づくりをしつかりと取り組んでいかねばなりません。

### 健康づくり素晴らしい取り組み

宮本市長 健康づくりという意味では3つの取り組みがあげられます。第1にグラウンドゴルフを楽しむことです。野洲川の河川敷に2つ、市内に5つ、計7つのグラウンドゴルフ場を整備しており、それぞれの学区で1つずつ楽しめるようになっていきます。特に野洲川

### 減塩や禁煙の成果



男性1位の滋賀県は「地域レベルで取り組んだ減塩や禁煙の成果が表れたのではないかと」のこと。男性は1990年からトップを守ってきた長野が2位になり、女性では05年まで7回連続1位だった沖縄が7位まで後退しました。厚労省は「ファーストフードの普及といった食生活の変化などが影響している」とみています。ちなみに、守山市の平均寿命は男性80.9歳（県下で6位、2010年）、女性86.7歳です。

### 滋賀県が長寿日本一 (男性 81.78歳)



厚生労働省が2015年の都道府県別の平均寿命を発表しました。国政調査結果などを基に5年ごとに算出しており、男性は滋賀の81.78歳、女性は長野の87.67歳が最も長い（滋賀の女性は87.57歳で4位）。滋賀が1位になったのは男女通じて初めてです。全国平均は男性80.77歳（前回79.59歳）、女性87.01歳（同86.35歳）。



の各地にいらつしやいます、また世界各地にいらつしやいます、滋賀県人会の皆様は滋賀県の取組を知っていただけることは大変ありがたいことです。滋賀県は地政学的に恵まれて京都に近く、また街道が通って昔から発展してきました。また守山の町はどこを掘っても弥生時代のものが出てきます。それで昔から人が住んでいて、気候も温暖で、土地も肥えていて農耕ができ、昔から住みやすい地域です。街道で発展もしてきました。滋賀県の歴史全般を見ても、縄文から戦国時代にかけて重層的に歴史がありますし、自然も琵琶湖を中心として大変豊かです。また、特に「人の絆」も大変強い地域です。そうしたものを生かして、守山も、また滋賀県全体も各市長と連携していきたいと考えております。



百歳体操



## サイクリング・琵琶湖を 走りたい「サイクリスト」 —「環境にやさしく、健康、 生きがいがいい、仲間」の 自転車新文化

地方創生としての「ピワイチ」—実  
現への市長の実行力・熱意  
上野会長 滋賀県が力を入れている「ピワ  
イチ」に話題を交えましょう。「ピワ  
イチ」は全長193キロの琵琶湖を自  
転車で一周することですが、滋賀県の  
市町の中でも、守山市は「ピワイチ」  
に重点施策として取り組んでおられま  
すが、何故「ピワイチ」に取り組もう  
とされたのですか。

宮本市長 平成27年度に全国で地方創生の  
取組みが開始されましたが、守山市ら  
しい他にはない特色を活かした「柱」  
が必要と考えました。滋賀県では、日  
本の湖「琵琶湖」を一周するピワイ  
チがサイクリストの人気を集めてきま  
したが、今国内のみならず世界からも  
注目を集めているのは「瀬戸内しまな  
み海道」であり、このしまなみの成功  
事例から学ぶ中、昨今の自転車ブーム  
を背景として、「ピワイチの発着地」  
をキーワードとした施策展開により、  
サイクリスト誘客による観光振興、特  
に湖岸地域の活性化につなげていくこ  
とを考えました。具体的には、守山市  
では、ピワイチサイクリストにとって  
の一番の人気スポットである琵琶湖大  
橋の袂にある地理的優位性を活かし、



第二に、農業、農産物の直売所「お  
うちみち」の存在です。平成21年、22  
年に医療費の大幅な増額がなされたこ  
とに伴い、国民健康保険の税率も大幅  
にアップしました。

平成20年5月にJAおうち富士によ  
り直売所が整備され、登録すると、自  
分で作ったものを自分で値段を付けて  
販売することができ、自分の収入にも  
なり、生きがいにもなります。ひいて  
は医療費の削減に繋がっています。

「のび体操」「百歳体操」  
宮本市長 第三に、「のび体操」「百歳体操」  
(写真参照)に取り組んでいます。百  
歳でもしっかりと筋肉をつけながら生

こうしたサイクリストの発着地となる  
ことで、湖岸地域の佐川美術館、琵琶  
湖マリオットホテルやピエリ守山とい  
った商業・リゾート関係の施設へお金  
を落とすもらえるような戦略を立て  
ようとなりました。

「瀬戸内しまなみ海道」がどのよう  
に今日のように国内のみならず世界中  
から注目されるに至ったかを学ぶため  
視察に訪れたところ、しまなみ海道の  
両端に位置する愛媛県今治市と広島県  
尾道市に世界一の自転車メーカーであ  
るジャイアントストアの誘致に成功し  
たこと、そして、自転車業界の世界的  
なカリスマでもあり、ジャイアントの  
創業者である劉金標(りゅうきんひょ  
う)氏がしまなみ海道を自転車で行っ  
たことが世界中に発信されたこと。こ  
のことが成功されたきっかけと聞きま  
した。劉金標氏が当時瀬戸内しまなみ  
海道を走られた際は、世界中のメデイ  
アが注目することとなり、結果として  
「瀬戸内しまなみ海道」はアメリカの  
CNNにおいて、自転車の世界7街道  
の一つになり、「サイクリストの聖地」  
として認知されるようになり、今では  
国内外から多くのサイクリストの人  
気を集めています。

守山市では「瀬戸内しまなみ海道」  
の成功事例をピワイチ、そして守山市  
に取り入れるため、まずジャイアント  
ストアの誘致に向け、アプローチしま  
した。台湾では、台湾を自転車で一周  
することを『環島(ファンダオ)』と  
いいますが、劉金標氏が73歳と78歳の



のび体操

活できるように、椅子にすわり、手や  
足に重りをはめて、手足を動かす、現  
在市内で48の会場があります。「のび  
体操」は柔らかいのがバンドというパ  
ンドを使い、90歳の高齢者でもスト  
ッチもできるし、寝転びながら、筋肉  
を鍛えることもできるというもので、  
これで背筋がまっすぐになる、階段を  
降りられるようになる、などの効果が  
あり新しい体操として注目していま  
す。今年度3自治会、前年度2自治会  
で実施し、今後、守山発の体操として  
これを広めていこうとしています。

## 滋賀県平均寿命トップの背景 —食生活に長寿の秘密

- ①日本最古の発酵食品「鮎ずし」—酵母菌と乳酸菌、善玉菌が豊富で、腸内環境を整え、免疫力を高める。骨ごと漬けるので、カルシウム豊富、ビタミンやミネラルも多く含む。
- ②川魚(鮎など)—基本的に青魚で、血液をさらさらにするEPAやDHAを多く含み、脳血管疾患や心臓疾患防止に効く。

際に高齢にもかかわらず一周されたこ  
と等をきっかけに台湾で自転車ブーム  
が起き、台湾政府は自転車で行きやす  
い環境を作ろうと動いたそうです。私  
は、こうした自転車の先進地である台  
湾から学び、勉強するため、平成27年  
12月に私費で台湾のジャイアント本  
社に行くことを決意しましたが、そこま  
でやるならジャイアントより、劉金  
標氏との面談の機会をいただくにいた  
りました。この頃から守山市の熱意が  
少しずつジャイアント側にも伝わり、  
平成27年12月にはジャイアントの日本  
法人の中村晃社長、そして三日月大造  
滋賀県知事とのピワイチを実現するこ



大庄屋諏訪家屋敷



琵琶湖サイクリストの聖地碑



高島メタセコイア並木



琵琶湖大橋

**宮本市長** もともと守山市は宿場町で、本宿は残っていますから保全したいと思っています。琵琶湖の方に行くと、赤野井町というところに、市の文化財に指定されている大庄屋諏訪家屋敷があります。築200年と推定される屋敷は、武士を招き入れた書院をはじめ三井寺から移築された由緒ある茶室や琵琶湖の形の池を配した庭園などを有し、現在、7月のオープンに向けて、整備工事が大詰めを迎えているところです。

**白井副会長** 京都滋賀県人会の場合は、「愛郷心をもって滋賀再発見」をテーマに、会員がバスで各市町を訪れています。守山メロンや果物、野菜などの生産が盛んです。これからも守山市の観光振興をもっと推し進めていきたいと思っています。

滋賀県経済界の代表者、また各市長さんも走るビワイチサイクリングツアーが実施されましたが、守山市をスタートして1日目は長浜市で終わり、2日目は高島市今津、3日に守山市へ帰ってくる行程で、各地域の特色を活かしたグルメや観光資源をゆくりと体験していただきました。滋賀県には、ビワイチだけでなく、湖東三山や伊吹山、河内の風穴や高島メタセコイア、朽木など、滋賀県ならではの歴史や観光資源がたくさんあり、ゆくり回り、お金を落としていただけの仕組みづくりを、「ビワイチ」というキーワードのもと、県内市町と連携しながらやっていきたいと考えています。



とが出来、滋賀県や琵琶湖の素晴らしさを伝える中、念願が叶い、平成28年3月にジャイアントストアが守山にオープンにまりました。ジャイアントストア及びわ湖守山店は、琵琶湖マリオートホテル(旧ラフォーレ琵琶湖)の一角に位置していますが、これは、台湾の方々が「瀬戸内しまなみ海道」を訪れるなか、次のサイクリングの行先を探しておられるうえで、将来的なインバウンド誘客を考える中、インバウンド観光の多くが集まる湖岸地域の出路を決められたものです。

さらには、平成28年5月に守山市へ劉金標氏が来訪いただき、実際に守山市からビワイチを体験いただく中、「ビワイチは瀬戸内しまなみ海道に次いでサイクリストの聖地となる可能性がある」と評価いただき、国内外のメディアの注目を集めたことで昨今のビワイチサイクリストの増加につながっています。最近では、台湾をはじめ海外からお越しのサイクリストも増えているようです。



**宮本市長** 守山市では、平成29年4月6日に、琵琶湖マリオートホテル向かいの第二なぎさ公園に『琵琶湖サイクリストの聖地碑』を設置しましたが、今多

**白井副会長** 「ビワイチプラス」についてはどうですか。

オープン後は屋敷での飲食も含めた積極的な活用をしようことを考えています。

**上野会長** 名神にスマートインターを作る、そのために湖東三山を考えました。できて1,700台が今は5,000台です。観光振興に道路整備は大きな役割を果たしています。今度は湖東三山と彦根の間に多賀インターを作ってはと言っています。

**宮本市長** そこは滋賀県に安全対策に加え、サイクリストにとってわかりやすいルート標識をきちんとつけてもらう必要があります。

**上野会長** 道路環境について、木之本から高島市の今津にかけてはどうなっていますか。

ただし、ビワイチ推進を進めるにあたっては二つの課題があります。一つは道路環境をはじめとした走行環境整備などの安全対策、もう一つは地域の特色を活かしたグルメや観光体験などの地域、民間企業と連携したおもてなし体制づくりです。

**白井副会長** 瀬戸内しまなみ海道に行きましてびっくりしました。国際色豊かです。琵琶湖も「ビワイチ」で夢を実現してもらいたい。

**安全対策と「おもてなし」**  
**宮本市長** 昨今、ビワイチは滋賀県知事、滋賀県副知事はもちろん、近畿整備局長や愛媛県今治市長をはじめ多くの方に体験いただいております。その可能性を評価いただき、共感もいただいています。平成29年4月には、楽天トラベルが発表した「自転車の旅行先ランキング」では、「瀬戸内しまなみ海道(今治市)」に次いで、「ビワイチ(守山市)近江八幡市(彦根市)」が前年のランク外から2位に浮上するなど、一定の評価をいただくほか、実際に湖岸を走るサイクリストの増加を目にする中、いい方向に進んでいると思っています。

**宮本市長** マリンスポーツももっと活性化しなければなりません。しまなみの方では水上飛行機も飛んでいます。琵琶湖にもつきたいという話がありますが、水草の問題とかで、進んでいません。これが可能になりますと、関空から直接琵琶湖に飛んで、そのままエックインしたり、京都に観光している方が水上飛行機に乗って、琵琶湖の上空を観光していく。いままでの固定

**白井副会長** 私は琵琶湖でヨットセーリングをやっていますが、陸だけでなく、琵琶湖でもマリンスポーツはどのようなお考えですか。

**宮本市長** 最近では、スポーツ自転車でも電動アシスト自転車があり、今、日本中で注目を集めているようで、先日知人が比叡山を越えて京都までサイクリングをしたそうですが、非常に快適なサイクリングだったことを聞いており、新たな可能性の一つとして期待しています。

**白井副会長** 高齢者でも走ることができるのでしょうか。

多くのサイクリストの出発地や写真スポットとして人気を集めています。滋賀県ではビワイチプラスとして内陸部にも目を向けたサイクリングの提案を進めておられますが、守山市でもこうした点に共感し、平成29年10月にプロサイクリスト監修のもと、聖地碑を起点に6つのサイクリングルートを整備し、マップ化して国内のサイクリストや自転車業界から大変反響をいただいております。

平成29年10月に台湾経済界の代表者らを中心とした一行をお迎えし、滋賀県知事、副知事、県内自治体の首長や

**白井副会長** 「ビワイチ」を推し進めながら、観光振興はどのような位置づけになつていくのですか。

**宮本市長** ビワイチを通じて守山市への観光振興につなげていきたいところです。ビワイチは1日で回る方もいれば、2、3日かけて回る方もいるので、守山市だけでなく、全県的な取組みとするため、滋賀県内の他の市町、民間企業との連携が必要と考えます。





概念ではなく、新しいものを取り入れて、観光化して琵琶湖も活性化していかなければなりません。マリンスポーツも振興していかなければならないと思っています。

**白井副会長** 昔、水上スキーもありました。

**宮本市長** またやりたいですが、進んでいけません。是非協力いただいで推進していきたいです。インバウンドの方ももっと気楽に来られるし、波及効果は大きいと考えています。

**白井副会長** 沖島にも漁師の方と共存して

いく体制を作りたいです。

**宮本市長** 湖岸に面した土地がないのです。が、公園のところにお店を作るとか、イタリアのコム湖みたいな存在になったらいいなと思います。

ただ、船で行く場合にはスローになります。従って、スローのレジャーの場所になると思います。湖岸に面したところにホテルとか、レストランに行く、それを船で行くとか、自転車で行く。この前、台湾のGIANTの前CEOの方が琵琶湖を気に入られ、湖岸に土地を買いたいといわれたのですが、湖岸には残念ながら土地がありません。海外の方から見れば、滋賀県は非常に魅力があるのです。琵琶湖環境をもっと整備していけばいいと思います。

## 守山は比叡山を守る

**白井副会長** 守山の地名についてご存知ですか。

**宮本市長** 守山は山という字がつかます



が、高低差が余りない土地です。地名の由来には諸説ありますが、守山は何を守るかといえますと、比叡山を守る、つまり比叡山延暦寺の真東に線を引くと、中山道と交差するところに「東門院守山寺」があり、比叡山を東口から守る、ということ、守山という地名が付いた、ということ、です。

**白井副会長** もっとみんなに守山を知ってもらいたいです。そういう熱い思いで今日来ました。

住みやすい街、守山の様々な施策が人口増につながっています。

**上野会長** 守山の人口が増えていることは滋賀県にとってもありがたいことです。

**宮本市長** 住みやすい街にするには教育、医療などの充実を図り、温かい地域社会を構築していくことが必要です。

**白井副会長** 様々な行政の取組のプロセスの結果としての人口増で、その目的を明確にされていますので、今後とも人口増につながっていくことを期待してまいります。

**上野会長** 本日は公務ご多忙の中を貴重な時間をとっていただき、誠にありがとうございました。

## 宮本和宏 経歴

昭和47年 大阪府生まれ  
 平成2年 大阪府立四條畷高等学校卒業  
 平成8年 東京大学工学部建築学科卒業  
 平成8年 建設省(現国土交通省)入省  
 平成16年 国土交通省関東地方整備局住宅整備課長  
 平成18年 守山市役所技監(部長級)出向  
 平成21年 国土交通省住宅局建築指導課課長補佐  
 平成22年 国土交通省退職  
 平成23年 守山市長(1期目)  
 平成27年 守山市長(2期目)

## 上野幸夫 経歴

昭和15年 東近江市(旧湖東町)小八木町で生まれる  
 昭和36年 滋賀県庁に奉職  
 昭和59年 武村・稲葉両知事の秘書を務める  
 昭和62年 滋賀県議会議員に初当選  
 平成9年 滋賀県議会副議長に就任  
 平成20年 滋賀県議会議長に就任  
**現職**

愛知川沿岸土地改良区 理事長  
 滋賀県農政連盟 会長  
 滋賀県ゴルフ連盟 理事長

## 白井治夫 経歴

昭和10年 滋賀県野洲市生まれ  
 昭和28年 滋賀県立八幡商業高校卒業  
 昭和29年 日本計算器(株)入社  
 昭和41年 白井製作所創業  
 昭和45年 シライ電子工業(株)設立代表取締役社長  
 平成16年 シライ電子工業(株)代表取締役会長  
**現職**

シライ電子工業(株)名誉顧問  
 全国滋賀県人会連合会副会長  
 京都滋賀県人会会長  
 (株)京都滋賀会館代表取締役社長